

いしかわ

特集 年頭のごあいさつ

松山好夫さん（中野）
足跡の追求や爆弾の捜査など、さまざまな現場で活躍する警察犬を訓練し続けて20年。これまでに約10頭の警察犬を輩出し、社会に大きく貢献されています。



2018 January
第696号
平成30年
1月1日発行

謹んで年頭のご挨拶を申し上げます



◆石川町長
加納 武夫

明けましておめでとうございます。町民の皆様には、平成30年の輝かしい新春をご健健てお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

昨年を振り返りますと、10月に開催された県高校駅伝競走大会において、学法石川高校の男子が7年連続、女子が2年連続で共に優勝し、全国大会に出場いたしました。11月に開催されたふくしま駅伝では、中学生、高校生を中心とする本町の選手が、8区間で区間賞を獲得する活躍を見せ、総合で3位、町の部で優勝、2連覇という快挙を達成するなど、若

若い力が躍動するまちづくりを

い力が躍動し、町に明るい話題を提供してくれました。

9月には、旧石川小学校の改修に着手しました。これにより「集い・遊び・学ぶ」新たな拠点施設として、公民館、図書館、子育て支援施設の三つの機能を取り入れた文教福祉複合施設が誕生いたします。

また、10月に着工した役場本庁舎跡地の整備事業では、観光バスも駐車可能な駐車場と公衆トイレを設置し、まちなかへの人の流れを作る起點にしたいと考えております。

7月には、中谷地区において、本町2団体となる住民自治組織「中谷地区自治協議会」が設立されました。町どいたしましては、引き続き各地区自治センターを核とした地域運営や事業の実施などを支援させていただき、地域の皆様と協力して活動的な健全な財政運営に配慮し、新たに策定した「過疎地域自立促進計画」との整合を図りながら、「まち・ひと・しごと創生総合戦略」による人口減少対策や、「まちなか再生行動計画」による賑わいの創出など、各計画の積極的な推進を図ってまいります。また、最重要施策として「子育て環境の充実」に取り組んでまいります。これまで実施している町立小中学校の給食費助成事業などに加え、新たに町内の保育施設等に通う3歳から5歳までの子どもとの保育料を原則無料化し、幼児教育・保育に

めてまいりたいと考えております。

少子・高齢化の進行、人口減少等により、過疎地域の指定を受けるなど、本町を取り巻く環境は大変厳しいものがありますが、平成30年度は「第5次総合計画・後期計画」の最終年として、引き続き行財政改革による健全な財政運営に配慮し、新たに策定した「過疎地域自立促進計画」

と・しごと創生総合戦略」による人口減少対策や、「まちなか再生行動計画」による賑わいの創出など、各計画の積極的な推進を図ってまいります。また、最重要施策として「子育て環境の充実」に取り組んでまいります。これまで実施している町立小中学校の給食費助成事業などに加え、新たに町内の保育施設等に通う3歳から5歳までの子どもとの保育料を原則無料化し、幼児教育・保育に

かかる経済的な負担を軽減します。さらに、若者・子育て世帯の住宅取得支援として、新たな町営住宅を下泉地内に2棟8戸提供するほか、旧雇用促進住宅の改修事業に取り組むなど、その他の各分野の事業推進とあわせ、これまで以上に「住みたい」「住み続けたい」町を目指してまいります。

平成30年が、石川町にとりまして大きく飛躍・発展する年となるよう、町民の皆様の声を大事にしながら、渾身の力をを持って町政運営にまい進いたしますので、今後ともなお一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

新しい年の初めに、町民の皆様のご多幸とご健勝をお祈り申し上げ、年頭のごあいさつといたします。

全議員が一丸となつて、難題に対処

りました。本町では、少子化による自然減少に加え、転出超過による社会減少も生じており、この傾向は続くものと思われますが、中でも年少人口の大幅な減少については、町の将来を見据え深刻な問題としてとらえる必要があります。

この間、本町においては、住宅取得支援や学校給食費助成など若者向けの定住施策等が積極果敢に取り組まれてまいりました。こうした、たゆまぬ努力に加え、新年度からは過疎地域からの脱却を旗印に、子育て町づくりは小・中・高校を軸に、一般町民の皆様も活動しやすい環境整備を図りながら推進してまいります。

一方、議会においても、昨年は各委員会による政策形成に取り組み、定住促進と子育て支援をテーマに政策提言書をまとめ、新年度予算への反映など新たな施策の実現に向けた対応を執行部に要請してまいりました。この取り組みを新年度も継続させ、議会として町民の声に応えるための政策形成サイクルを確立していく

きたいと考えております。

当議会では、人口減少に歯止めをかけるというこの難題に対処するため、今後とも町執行部と足並みをそろえながら、各般の施策の推進に向けて、全議員が一丸となつて精いっぱいの努力をしてまいりますので、引き続き温かいご支援とご協力をたまわりますよう切にお願い申し上げます。

結びに、石川町のますますのご発展と、町民の皆様のご健勝、ご多幸を心からお祈り申し上げまして、年頭のあいさつとさせていただきます。



◆石川町議会議長
下山田和雄

新年おめでとうございます。町民の皆様には、健やかな新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年の秋に行われたふくしま駅伝では、「町の部2連覇」「総合第3位」という快挙に町中が歓声に包まれました。「1万5千の小さな町が10万

学び合う子どもたち、文化とスポーツの町づくりを目指して

都市のチームを破る」「日々の努力の積み重ねが大輪の花を咲かせる」まさに「人材育成」の教育の成果でもありました。今年も、スポーツの町づくりは小・中・高校を軸に、一般町民の皆様も活動しやすい環境整備を図りながら推進してまいります。

今、町立小・中学校で「学び合

い」の授業が展開されています。これは文部科学省が提唱したアクティブラーニングであり、喜んで登校し、主体的に学習する子どもを育て、いじめの無い安全・安心な学校づくりを進めるために必須のものであります。

また、来年は、新規開設される図書館の創設や社会教育・生涯学習の拠点としての施設の充実を進めてまいります。自由民権運動史跡の保存やそれらを生かした学習の場の創設についても実り多い一年となりますことを祈念申し上げ、年頭のあいさつとさせていただきます。



◆石川町教育委員会教育長
田口 和憲

新年おめでとうございます。町民の皆様には、健やかな新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年の秋に行われたふくしま駅伝では、「町の部2連覇」「総合第3位」という快挙に町中が歓声に包まれました。「1万5千の小さな町が10万

地域の暮らしサポート実証事業がスタートしました

人口減少・高齢化により生活機能が低下した地域において、見守り活動や買い物支援などの地域の暮らしを支える生活サービスをビジネスとして確立する実証事業が総務省で創設されました。

石川町では、買い物難民の増加、見守り機能の低下が課題の中谷地区において、食彩あすかが中心となり、弁当販売や配食サービスのほか、高齢者等が調理しやすい冷蔵食品の開発などに取り組むため、この実証事業の採択を受けました。

11月27日、ホテル松多屋に中谷地区長寿会連合会の方々を招き、株式会社山際食彩工房（会津若松市）の山際博美さんを講師に「地元食材で6次化の大切さ」と題し講演が行われました。山際さんは、平成20年に「農林水産省地産地消の仕事人」に認定されるなど、地産地消の大切さについて全国各地で指導にあたられています。

実証事業では、食彩あすかが山際さんから調理のスキルアップや経営の仕方について指導を受けました。試食会では、山際さんと共に新たに開発したメニューである「いりどり」やお弁当のおかずとなる料理などが参加者に提供されました。



▲山際さんによる講演

自治センター事務長を募集します

- 募集業務 自治センターの運営や地域づくり業務
- 募集人員 自治センター事務長 6名（各地区1名）
- 募集要件 ①パソコンが使用できる方（ワード、エクセル等）
②普通乗用車運転免許証を持ち、自家用車を所有している方
③おおむね年齢が40歳から65歳位で、石川町に住所を有し居住している方
- 勤務先 各地区的自治センター
- 任用期間 平成30年4月1日～平成31年3月31日（1年更新、任期3年を予定）
- 勤務条件
 - 勤務日
 - 基本的な勤務日は火曜日～土曜日の週5日とする
 - 事業によっては休日の勤務もあるため、その場合は振替休日での対応とする
 - 勤務時間
 - 石川町嘱託員及び臨時職員等の勤務条件に関する規定第8条の規定による
 - 基本的に午前8時30分～午後5時15分（休憩時間：午後0時～午後1時）とする
 - 休日・休暇
 - 石川町嘱託員及び臨時職員等の勤務条件に関する規定第9条による
 - 基本的な週休日は日曜日、月曜日（休館）とするが、地域の行事等がある場合はそれを優先すること
 - 賃金・諸手当
 - 給料は月額23万3千円とする
 - 諸手当は通勤手当を支給する
 - 福利厚生
 - 社会保険、雇用保険、労災保険に加入

- 申し込み受け付け
 - 必要書類 履歴書（市販のものでよい）に必要事項及び応募動機を記載する
 - 提出先 地域づくり推進課 まちづくり推進係（持参にて提出）
 - 受付期間 平成30年1月5日（金）～1月26日（金）
午前8時30分～午後5時（土日・祝日を除く）
- 採用方法 パソコンでの文章作成及び面接試験
- その他 町が実施する研修に参加できること（3月に数日間実施予定）
- お問い合わせ先 地域づくり推進課 まちづくり推進係 ☎26-9111



今年は戌年

今年の干支は“いぬ”です。そこで町内の戌年生まれの小学生5年生に登場していただき、将来の石川町を担う期待の星たちから、輝かしい未来に向け①新年の抱負と②12年後の自分という新春の“夢”を話してもらいました。



・添田 瑞依さん

(石川小学校)

- 勉強や合唱部の活動に今まで以上に頑張ります。いろんなことに挑戦したいです。
- 患者さんに優しく接することができます。看護師になりたいです。頑張ります。



・秋山 義敦さん

(石川小学校)

- 今年も、自転車の全国大会に出場し、今年こそ全国大会で優勝したいです。
- お父さんが通った大学を卒業して、人のためになるものづくりをしたいです。



・清野 日和さん

(沢田小学校)

- 今年は6年生になるので、登下校の班長としてみんなを支えていきたいです。
- 医者になるために大学で勉強をしていると思います。患者さんを笑顔にしたいです。



・中塚 貴也さん

(野木沢小学校)

- 文字を正しく書くよつがけます。また、下級生の面倒をよく見る6年生になりたいです。
- 焼き肉店の社長を継ぐために頑張りたいです。ぜひ来てみてください。



・鈴木 結斗さん

(石川小学校)



・角田 夏茉莉さん

(石川小学校)



・江尻 一真さん

(沢田小学校)



・草野 柏夏さん

(野木沢小学校)



交通安全運動をたたえて 石川地区交通安全表彰大会

石川地区交通安全表彰大会は11月27日、八幡屋で行われました。

同大会では、交通安全運動において、他の模範となる個人や団体等の功労をたたえ、表彰状が贈されました。

当日は、小林安雄石川警察署長から石沢泰仲さん（石田・東北管区警察局長・東北交通安全協会会長連名表彰交通栄誉章）へ表彰状が伝達されたほか、町内から多くの個人や企業、学校が受賞しました。



石川柔睦会スポーツ少年団員が 東北大会出場を報告

石川柔睦会スポーツ少年団員（石川中学校女子柔道部所属）の東北大会出場報告会は11月21日、町役場正庁で行われました。

同団員は、先に行われた柔道福島県大会において優勝し、12月2日から岩手県岩手県立武道館で行われた第37回ブロックスポーツ少年団柔道交流会に出場しました。選手は次のとおりです。

●先鋒：鈴木理央さん（同校2年）●中堅：鈴木千裕さん（同校2年）●大将：鈴木真叶さん（同校2年）●選手：鈴木美紀さん、鈴木真央さん（いずれも同校1年）



縁川俊一さんが 福島県社会福祉大会会長感謝状を受賞

社会福祉活動の発展に功労のあった方々を顕彰する第71回福島県社会福祉大会は11月10日に白河文化交流館コミニスで開催され、席上、福島県社会福祉大会会長感謝状が縁川俊一さん（塙沢）に贈られました。

縁川さんは、石川町社会福祉協議会の心配ごと相談員として、3期9年にわたり多くの相談に応じ、悩みに寄り添ってきました。

11月13日には町長に受賞報告を行い、これまでの活動と受賞の喜びについてお話をされました。



15組のカップル誕生 第8回石川コン

石川地方町村会主催の第8回石川コンは12月3日、ホテル松多屋で開催されました。

石川コンは、過去7回の開催で計134組のカップルが誕生するなど、男女の出会いの場となっています。

今回の石川コンの参加者は、男性62名、女性33名で、お笑い集団のふくしまボンガーズやぺんぎんナツツによるトーク、おいしい料理やお酒を楽しみながら友人・パートナーを探し、15組のカップルが誕生しました。



石川町産のお米を食べよう 地産地消推進活動

石川町認定農業者会（大島多市会長）は、石川町産米の地産地消を推進するため、町内小中学校に「石川町王子平産特別栽培米」コシヒカリ計113kgを提供しました。

12月1日には、大島会長、芳賀正幸副会長、根本常和副会長が野木沢小学校を訪れ、迎琉生さん、佐藤ひらりさん、長谷川凜生さん（いずれも同校6年）にお米を手渡しました。提供されたお米は各学校の給食で使用され、地産地消と食育の推進に役立てられました。



意欲と生きがいの持てる農業へ 家族経営協定調印式

大島多市さん・幸陽さん（王子平）の家族経営協定調印式は11月15日、役場町長室で行われました。

この協定は、家族全員が意欲と生きがいを持って農業に取り組んでいける環境をつくるために、計画の作成や役割分担、労働報酬など生活上の諸事項等について取り決めを行うものです。

式では、加納町長及び佐藤利朗須賀川農業普及所長立ち会いのもと協定が交わされ、多市さんは「これからも農業で地域、町に貢献したいと思います」とあいさつしました。



長年の功績をたたえて 厚生労働大臣表彰受賞報告

「あん摩マッサージ指圧師、はり師、きゅう師等法定70周年記念の集い」において、厚生労働大臣表彰を受賞した矢吹賢治さん（長久保）が加納町長と下山田議長に受賞の報告をしました。妻の嘉子さんが同席しました。

矢吹さんは、町内でマッサージ師として約50年にわたり従事されてきたほか、現在は公益社団法人福島県鍼灸あん摩マッサージ指圧師会の理事を務めるなど、長年の功績が認められての受賞となりました。

介護者のつどいを開催しました

今年度は①認知症の理解、②介護の実技、③音楽療法の内容で、計3回介護者のつどいを開催し、約40名のご家族の参加がありました。

参加者からは、次の感想が寄せられました。

- ・「認知症の症状に戸惑っていたが、講義を聞いて接し方や対応が分かり安心できた」
- ・「オムツの着け方を実際に学び、工夫や方法を学ぶことができて良かった」
- ・「悩んでいるのが自分だけではないと分かった。“介護している家族もケアされるべき”との言葉に救われた」



介護者のつどいは、介護者同士が悩みを共有でき、身体と心のリフレッシュを図ること、介護の情報や知識を学び、自宅での介護が続けられることを目的に開催しています。介護されている家族の方が、少しでも安心でき身体と心の疲れが和らぐよう、来年度も開催を予定しています。

また、「家族が認知症かも…」「介護のことで知りたいことがある、困っている」などの悩みがある方は、お気軽にご相談ください。

相談・お問い合わせ先 石川町地域包括支援センター ☎26-4606

ともに認め合い
支え合う社会へ

男女 共同参画

平成29年度石川町男女共同参画推進委員会を開催しました

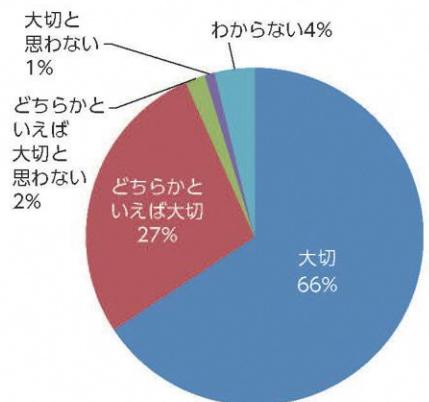
12月1日に町役場において、平成29年度石川町男女共同参画推進委員会を開催しました。

会議では、8月下旬に実施した講演会「心のストレッチ～柔らかな心で明日を生きてみませんか～」（講師：佐久間レイさん ピアノ演奏：佐田詠夢さん）の報告や、開催時に配布したアンケート集計結果報告、来年度予定している事業の協議などを行いました。

アンケート中の「男女共同参画社会の実現は大切だと思います」という質問では、約9割が「大切」「どちらかといえば大切」と答えました。

今後も男女共同参画社会の実現に向け、委員会活動を行っていきます。

問 男女共同参画社会の実現は大切だと思いますか



おじいちゃん おばあちゃん といっしょ



●どなんお孫さんですか？

元気で優しく、畠仕事を手伝ってくれるなど、とても思いやりのある子です。

●おじいちゃん、おばあちゃんと何をして遊ぶのが好きですか？

おじいちゃんおばあちゃんの畠仕事を手伝ったり、お絵かきやトランプで遊ぶのが好きです。

●お孫さんへメッセージをお願いします。

自分でやりたいことができるような子になってほしいと思います。

石川文化幼稚園に通う円谷 真采ちゃん、祖父の荒木 美秋さん、祖母のキミさんです。



糖尿病とは、血糖値(血液中のブドウ糖)が正常より高い状態が続く病気です。

高血糖の状態が長く続くと、体中の血管を傷つけ、脳や腎臓などさまざま

ざまな器官に異常が起こるようになります。予防や改善するためには、規則正しい生活を送ることです。

日々の生活習慣を見直し、食習慣の改善や運動の習慣化にチャレンジしましょう。

まずは、食習慣の改善からはじめてみませんか。

和風ごぼうハンバーグ

《作り方》

- ①木綿豆腐は、よく水気を切っておく。
- ②干ししいたけは、水で戻してみじん切りにする。
- ③大根は、皮をむきすりおろしておく。
- ④ゴボウは、縦4つ割にして熱湯でゆで、麺棒などで



繊維をつぶすようにたたいてから粗みじんに切る。

⑤鶏ひき肉は、①、②、④、生姜汁とAの調味料等を合わせてよく混ぜ、タネを作り小判型に整える。

⑥フライパンに油を入れ熱したら、⑤のハンバーグの両面を焼く。ふっくらしてきたら、ごま油を回し入れて香りをつける。

⑦器に⑥のハンバーグを盛り付けて、上に③の大根おろしを乗せ、小口切りにした万能ねぎを散らして、Bを合わせたタレをかけて出来上がり。

材料 (4人分)

鶏ひき肉	160g	油	大さじ1/2
木綿豆腐	160g	ごま油	大さじ1/2
干ししいたけ	2枚	大根	80g
ゴボウ	80g	万能ねぎ	4g
生姜汁	小さじ1	しょうゆ	大さじ1.5
A 卵	1個	酢	大さじ1.5
片栗粉	大さじ2	だし汁	小さじ1.5
酒	小さじ1	レモン汁	小さじ1
塩	ひとつまみ		

糖尿病予防の食事には、甘いもののとり過ぎだけでなくカロリーのとり過ぎにも注意が必要です。しいたけやゴボウなど、食物繊維を多く含む野菜やきのこの類の料理は、糖の吸収を緩やかにし、血糖値の上昇を抑える働きがあります。肉、魚、大豆製品などのタンパク質の食材とあわせて食べましょう。



- 対象事業
(公財)福島県文化振興財団助成事業は、現在、平成30年度分の助成申請を受け付けています。
- 対象事業
1. 平成30年4月1日から平成31年3月31日までに行う次の事業
①広く県民に公開する文化活動の成果発表（美術展、音楽会、演劇等の公演、文芸誌出版等）
②県の代表や公的機関からの招へいにより国内外の発表会等へ参加する事業
③文化財の保護・保存のための事業
④文化振興による地域活性化に関する事業
⑤伝統文化の保存・継承・発展を目的としたソフト事業
⑥被災者文化活動支援事業
- お問い合わせ先
(3)東日本大震災または原子力災害で被災した県民及び文化団体が所有する伝統芸能の用具等の新調・修理事業
- お問い合わせ先
石川警察署での口頭申し込み、または電話による申し込み、お申し込み・お問い合わせ先
- お問い合わせ先
石川警察署
申込期限
1月5日㈮
- お問い合わせ先
開催場所
会場
野木沢自治センター
母畠自治センター
- お問い合わせ先
申し込み方法
石川警察署

- 福島県文化振興財団助成事業の申請受け付けについて**
- （公財）福島県文化振興財団では、現在、平成30年度分の助成申請を受け付けています。
- 対象事業**
1. 平成30年4月1日から平成31年3月31日までに行う次の事業
①広く県民に公開する文化活動の成果発表（美術展、音楽会、演劇等の公演、文芸誌出版等）
②県の代表や公的機関からの招へいにより国内外の発表会等へ参加する事業
③文化財の保護・保存のための事業
④文化振興による地域活性化に関する事業
⑤伝統文化の保存・継承・発展を目的としたソフト事業
⑥被災者文化活動支援事業
- （3）東日本大震災または原子力災害で被災した県民及び文化団体が所有する伝統芸能の用具等の新調・修理事業
- 対象者**
- 県内に住所を置き活動の本拠を有する文化団体等（商工会、商工會議所、JC等を含む）
- 助成金額**
- 助成対象経費の3分の1もしくは2分の1、または3分の2以内の額。ただし、対象事業の区分により限度額があります。
- 申し込み方法**
- 所定の申請書に記入の上、必要書類を添付し、石川町公民館の窓口に提出してください。
- 申込期限**
2月28日㈬
- お問い合わせ先**
教育課 文化振興係
☎ 26-12566



- 110番通報の適切な利用をお願いします**
- 毎年、1月10日は110番の日です。110番は警察本部通信指揮室につながる事件・事故専用の緊急電話です。焦らず、ゆっくりお話し下さい。
- お尋ねする内容
- ・何がありましたか
 - ・いつのことですか
 - ・場所はどこですか
 - ・犯人は誰ですか
 - ・犯人の逃走方向はどちらですか
 - ・状況（けが・現場など）はどうですか
 - ・あなたは誰ですか
- 110番のイベントについて**
- 1月8日㈪の成年の日に行います。110番通報を実際に参加の方に体験していただくほか、パトカーの見学、警察の業務や採用試験に関する説明会を行います。子どもから高齢者まで、お年寄りの方も参加できますので、お誘い合わせの上ご参加ください。
- 開催日時**
午前10時～正午
- 開催場所**
石川警察署
- 申込期限**
1月5日㈮

- 石川警察署**
☎ 26-12191
- 案 内**
- 第6回「議会報告と町民の意見を聞く会」開催のお知らせ**
- 町議会では、町民に開かれた議会、町民とともにつくる議会を目指し、議会活性化の取り組みの一環として、平成22年度より議会報告会を開催しています。今年度も、町民の議会参加をより一層促進するため、議会及び委員会の活動状況、前回報告会での意見・要望等に関する回答、議会提出の政策提言内容等を報告するほか、各委員会による政策形成など今後のまちづくりに生かすための意見交換等を行っています。町内6つの会場には、14人の議員が2班に分かれて出席し、町民の皆様の参加をお待ちしております。どうぞお気軽に参加をいただきますようお知らせします。
- なお、別途開催案内を配布しております。どうぞお気軽に参加をいただきますようお知らせします。
- 開催日時**
1月18日㈭ 午後7時～午後9時
- 会場**
山橋自治センター
- 会場**
中谷自治センター
- いしかわスキッズ広場開催日**
- 利用対象**
就学前児童との保護者（※小学校3年生までは、保護者責任のもと利用できます）
- 料金**
無料
- お問い合わせ先**
保健福祉課 混雑福祉係
☎ 26-10811

- 平成29年度石川町社会福祉協議会ホームヘルパーを募集します**
- 応募資格**
- ①介護職員初任者研修修了者（ホームヘルパー2級以上）
②普通自動車運転免許取得者ただし、次のいずれかに該当する方は受験できません。
(1)日本国籍を有しない者
(2)成年被後見人または被佐護執行を終わるまで、またはその執行を受けることがなくなるまでの者
③禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで、またはその執行を受けることがなくなるまでの者
- 勤務場所**
石川町社会福祉協議会
ヘルパーステーション
- 応募期間**
2月28日㈬
- お問い合わせ先**
教育課 文化振興係
☎ 26-12566

- 石川警察署**
☎ 26-12191
- 案 内**
- 第6回「議会報告と町民の意見を聞く会」開催のお知らせ**
- 町議会では、町民に開かれた議会、町民とともにつくる議会を目指し、議会活性化の取り組みの一環として、平成22年度より議会報告会を開催しています。今年度も、町民の議会参加をより一層促進するため、議会及び委員会の活動状況、前回報告会での意見・要望等に関する回答、議会提出の政策提言内容等を報告するほか、各委員会による政策形成など今後のまちづくりに生かすための意見交換等を行っています。町内6つの会場には、14人の議員が2班に分かれて出席し、町民の皆様の参加をお待ちしております。どうぞお気軽に参加をいただきますようお知らせします。
- なお、別途開催案内を配布しております。どうぞお気軽に参加をいただきますようお知らせします。
- 開催日時**
1月18日㈭ 午後7時～午後9時
- 会場**
山橋自治センター
- 会場**
中谷自治センター
- いしかわスキッズ広場開催日**
- 利用対象**
就学前児童との保護者（※小学校3年生までは、保護者責任のもと利用できます）
- 料金**
無料
- お問い合わせ先**
保健福祉課 混雑福祉係
☎ 26-10811

- 平成30年住宅・土地統計調査へ向けた準備調査のお知らせ**
- 平成30年住宅・土地統計調査へ向けた準備調査のお知らせ**
- 対象地区**
平成30年10月実施に先立ち、総務大臣が指定した地区を対象に、現地調査（戸数・確認等）を行います。調査へのご理解とご協力をお願いします。
- 調査期間**
平成30年2月上旬頃まで
- 対象地区**
町内の一部地区（全27調査区）
- 調査方法**
調査員が任命した指導員が対象地区を巡回し、住戸数等の確認を行います。（※指導員は身分証を携帯しています）
- 申込期限**
2月28日㈭
- お問い合わせ先**
申込用紙は、石川町社会福祉協議会（石川町老人福祉センター内）で交付します。
②申し込み方法及び受付期間
申込用紙に必要事項を記入し、

- 暮らし田**
- 期間**
2月16日㈮～3月15日㈭
- 場所**
須賀川市産業会館
- 確定申告書の提出にあたっては、マイナンバーの記載と本人確認書類（マイナンバーカードまたは通帳）または写しの添付が必要です。**
- お問い合わせ先**
税務署内に申告書作成会場は開設しません。ご相談が必要な方は、期間中に須賀川市産業会館までお越しください。
- 確定申告書は自宅でいつでも作成できる、国税庁ホームページe-Taxでそのまま送信するが、税務署会場の混雑とも無縁です。**
- お問い合わせ先**
確定申告書は、マイナンバーカードまたは通帳で提出すれば、税務署会場の混雑とも無縁です。
- お問い合わせ先**
e-Taxでそのまま送信するが、税務署会場の混雑とも無縁です。
- お問い合わせ先**
須賀川税務署
☎ 0248-175-12194

- 相談**
- 家計とお金の悩みに関する無料相談会を開催します**
- 財務省福島財務事務所では、専門相談員が家計や借金の状況等をお伺いし、家計の見直しに関するアドバイスや、必要に応じて弁護士
- 定例行政相談**
- 行政相談委員による定例相談を次により行います。
- | | |
|---------------|---------------------------------------|
| 日時 | 開催場所・日時 |
| 1月27日㈰ | 須賀川市役所
2階 ウルトラ会議室
(須賀川市八幡町1-35) |
| 1月18日㈯、2月15日㈯ | ○須賀川市中央公民館
午後1時～午後4時 |
| 3月15日㈰ | ○マイタウン白河
午後1時～午後4時 |
| 2月18日㈯ | ○白河司法書士総合相談センター
午後1時30分～午後4時 |
| 2月1日㈯、3月1日㈰ | ○須賀川税務署
午前10時～午後9時 |
- 理财課**
☎ 024-1533-10064
(多重債務相談窓口専用)
- 『司法書士総合相談』のお知らせ**
- 相談内容**
不動産登記や会社登記、相続・遺言、多重債務、少額の裁判、成年後見等に関する法律相談
- 日時**
1月10日㈬
- 場所**
老人福祉センター
- 心配ごと相談**
- 日時**
1月10日㈬
- 場所**
石川町公民館
- お問い合わせ先**
石川町社会福祉協議会
☎ 26-13793

今月の納期

- 1月25日(木)までに納めましょう
固定資産税(第4期)
- 国民健康保険税(第7期)
介護保険料(第7期)
- 1月31日(水)までに納めましょう
後期高齢者医療保険料(第6期)



メモリーコーナー MEMORY CORNER

(平成29年11月1日～11月30日までの届出分で
掲載希望のあった方 敬称略)

こんにちは赤ちゃん Hello baby

氏名	保護者	住所
本間 心渚	(和樹・唯)	双里
関根 白斗	(一聰・しおり)	北町
大竹 翔護	(弘毅・真美)	王子平

カップル誕生 Couple

新郎 新婦 (住所)			
山田 隆太	(王子平)	・	根本 詩織 (王子平)
山田 裕晃	(王子平)	・	加藤 未来 (西郷村)
中田 守	(母畑)	・	西山 智恵 (田村市)
東雲 祐希	(塩沢)	・	鈴木 亜美 (長久保)

おくやみ Condolence

氏名	住所	氏名	住所
瀧口 清士	(母畑)	矢吹 せつ	(谷沢)
我妻 茂代	(双里)	瀬谷ナツ子	(中田)
佐藤モト子	(中野)	廣川 忠一	(松木下)
鈴木 正	(山形)	瀬谷チカヲ	(松木下)
金内 清	(当町)	渡邊 利雄	(母畑)

TOWN EVENT CALENDAR 石川町1～2月の主な予定

1月 ●January

14 日			
15 月			
16 火			
17 水			
18 木			
19 金	子育てサロン (9:30～)	中谷自治センター	
20 土	いしかわスキッズ広場 (10:00～12:00, 13:00～15:00) 在宅当番医	中谷自治センター	ひらた中央病院 (平田村)
21 日			
22 月			
23 火			
24 水	1歳児教室 (9:30～)	保健センター	
25 木	3歳3か月児健診 (13:00～)	保健センター	
26 金	子育てサロン (9:30～)	中谷自治センター	
27 土	いしかわスキッズ広場 (10:00～12:00, 13:00～15:00) 在宅当番医	中谷自治センター	ひらた中央病院 (平田村)
28 日			
29 月			
30 火			
31 水			

2月 ●February

1 木	1歳6か月児健診 (13:00～)	保健センター	
2 金	子育てサロン (9:30～)	中谷自治センター	
3 土			
4 日	いしかわスキッズ広場 (10:00～12:00, 13:00～15:00) 在宅当番医	中谷自治センター	ひらた中央病院 (平田村)
5 月			
6 火			
7 水	2歳児教室 (9:30～)	保健センター	
8 木	3～4か月児健診 (13:00～)	保健センター	
9 金	子育てサロン (9:30～)	中谷自治センター	
10 土			
11 日	いしかわスキッズ広場 (10:00～12:00, 13:00～15:00) 在宅当番医	中谷自治センター	ひらた中央病院 (平田村)
12 月	在宅当番医	ひらた中央病院 (平田村)	ひらた中央病院 (平田村)
13 火			
14 水			



国保だより |

こんなときにも国保から
給付が受けられます

●死亡したとき (葬祭費の支給)
国保加入者が死亡したとき、葬祭を行った方に支給されます。

■申請に必要なもの 保険証、印鑑、通帳
※他の健康保険などに加入していて資格喪失後3か月以内に亡くなった場合は、加入していた他の健康保険から支給されますので、国保からは支給されません。

※葬祭を行った日の翌日から2年を経過すると、時効となり支給されませんのでご注意ください。

●移送の費用がかかったとき
医師の指示により、やむを得ず重病人の入院や転院が必要となり移送の費用がかかったときには、国保に申請して認められれば支給されます。(診療を受けるための通常の通院費用は認められません)

■申請に必要なもの
保険証、印鑑、通帳、出産費用の領収書と明細書、直接支払制度に関する合意文書、死産や流産の場合は医師の証明書
※他の健康保険などに本人としての加入期間が継続して1年以上あり、資格喪失後6か月以内に出産した場合は、加入していた他の健康保険から支給されますので、国保からは支給されません。

※出産日の翌日から2年を経過すると、時効となり支給されませんのでご注意ください。

◆お問い合わせ先 町民生活課 国保年金係 ☎ 26-9125

運動不足を解消しましよう 保健センターのエアロバイクをご利用ください

年末年始は家で過ごす方も多いでしょう。そうすると、知らず知らずのうちに運動不足になります。仕事や学校に通っているときは無意識に消費していたカロリーも、年末年始は消費量が減ってしまいます。新しい年を健康に過ごすために、積極的に運動する機会をつくりましょう。

保健センターでは、エアロバイクを2台設置しており、無料で使用することができます。

エアロバイクはペダルをこぐだけなので、誰でも簡単に運動習慣を身につけることができます。手軽に運動不足を解消したい方におすすめです。

高校生以上の方はどなたでもご利用可能です。お気軽に保健センターへお越しください。

●場所 石川町保健センター

(石川町字渡里沢37-5)

●利用時間 平日 午前9時～午後4時

※土日・祝日及び年末年始期間は休館となりますので利用できません。

保健センター だより



●対象 高校生以上
※安全管理のため、次の方は利用できません。

- 体調がすぐれない方
- 酒気を帯びている方
- 医学的な理由から運動を禁止されている方等

●料金 無料

●持ち物 運動靴 (上履き用)

●その他
1回15分以上のご利用で、健康ポイント10ポイントを付与します。

ただし、月最大40ポイントまでとします。



●お問い合わせ先 石川町保健センター ☎ 26-8416

HAPPY SMILE

ハッピー スマイル



高原 そうすけ 想佑くん(1歳)



「よく遊び、よく食べ、
よく寝て、元気で強くて、
優しい子に育ってね！」

おとうさん・おかあさんより 板橋

●「ハッピースマイル」では参加してくれるお子さん(3歳以下)を募集しています。気軽にお問い合わせください。

●ハッピースマイルは電子メールでも受付しています。必要事項を記入し写真画像を添えお送りください。

石川町役場総務課 26-2111 koho_k@town.ishikawa.fukushima.jp



職業▶衣服の販売の仕事をしています。

Q 今、情熱を傾けて取り組んでいることは何ですか。

A 自分やお客様に似合う洋服を考えたり、トレンドの服や合わせ方など情報収集したりすることが楽しいです。服だけじゃなく、ネイルも髪型もメイクもその時の流行があってオシャレを楽しめるので「女に生まれて良かったー！」って思います！笑

Q 将来やってみたいことや夢を聞かせてください。

A 家族孝行をしたいです。年を取っても新しいことに挑戦して、元気でかわいいおばあちゃんになります。

Q 将来どんな町になってほしいですか。

A みんなが住みやすい明るい町でいてほしいです。

Q 最後に理想のタイプは。

A 面白くて、心がきれいな人です。

Q & A

青春

ど 真ん中

荒川 菜々さん
(21歳)



▶次回は、荒川さんの紹介で芳賀 智幸さんです。



編集後記

明けましておめでとうございます。
昨年は数多くの明るい話題を取材することができ、とても充実した一年となりました。今年もさまざまな行事・イベントを取材させていただき、より多くの話題を提供したいと思います。
また、広報いしかわが間もなく創刊700号を迎えます。これまでの広報いしかわの歴史を振り返りながら、より見やすく、分かりやすい広報紙の作製に努めてまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。 (山田)

みんなで
防犯

石川 小学校 6年 添田 じゅうま 倭眞さん

子ども防犯呼びかけ隊

今月の隊長 広報無線の声

毎日の通学などで気をつけていることは？

バスの乗り降りのとき車に気をつけています。暗くなったときにライトを持ち歩いています。

将来の夢を聞かせてください。

柔道でオリンピックに出場することです。強くなるように練習を頑張っています。

町の人口

●12月1日現在住民基本台帳●

() 内前月比

15,647人(△18)
男 7,689人(△5)
女 7,958人(△13)
世帯数 5,697戸(△6)

町民憲章

- 自然と文化を愛し
豊かな町をつくりましょう
- 親切と勤労をむねとし
住みよい町をつくりましょう
- 歴史と未来をみつめ
誇りある町をつくりましょう